

札幌新まちづくり計画

重点事業編

概要版

平成 16 年 (2004 年) 9 月

札 幌 市

札幌新まちづくり計画

重点事業編

[概要版]

札幌新まちづくり計画重点事業編の概要.....	2
重点事業編の主な事業～5つの視点を踏まえた事業の取り組み～.....	4
施策体系と成果指標および施策ごとの主要事業.....	1 8
施策ごとの主要事業の概要.....	2 6
施策の展開方針に沿った事業構築.....	4 0
主な施設等サービス水準.....	4 2
計画事業費について.....	4 3
市民意見等による重点事業編(案)の変更.....	4 4
パブリックコメントの実施結果.....	4 4

札幌新まちづくり計画重点事業編の概要

札幌新まちづくり計画について

《札幌新まちづくり計画とは》

施政方針「さっぽろ元気ビジョン」の実現に向けて策定する「まちづくりのプラン」として、従来の5年計画に替えて策定するもの。

今後のまちづくりの考え方や重点的に進める施策・事業などを定める中期実施計画。

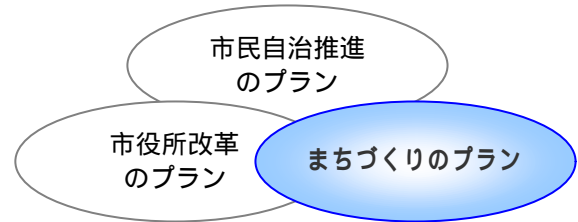
《計画の構成》

まちづくりの理念や指針を示す『ビジョン編』と、3年間で重点的に進める事業を盛り込む『重点事業編』の2編構成。

《計画期間》

16～18年度の3年間。

<さっぽろ元気プラン>



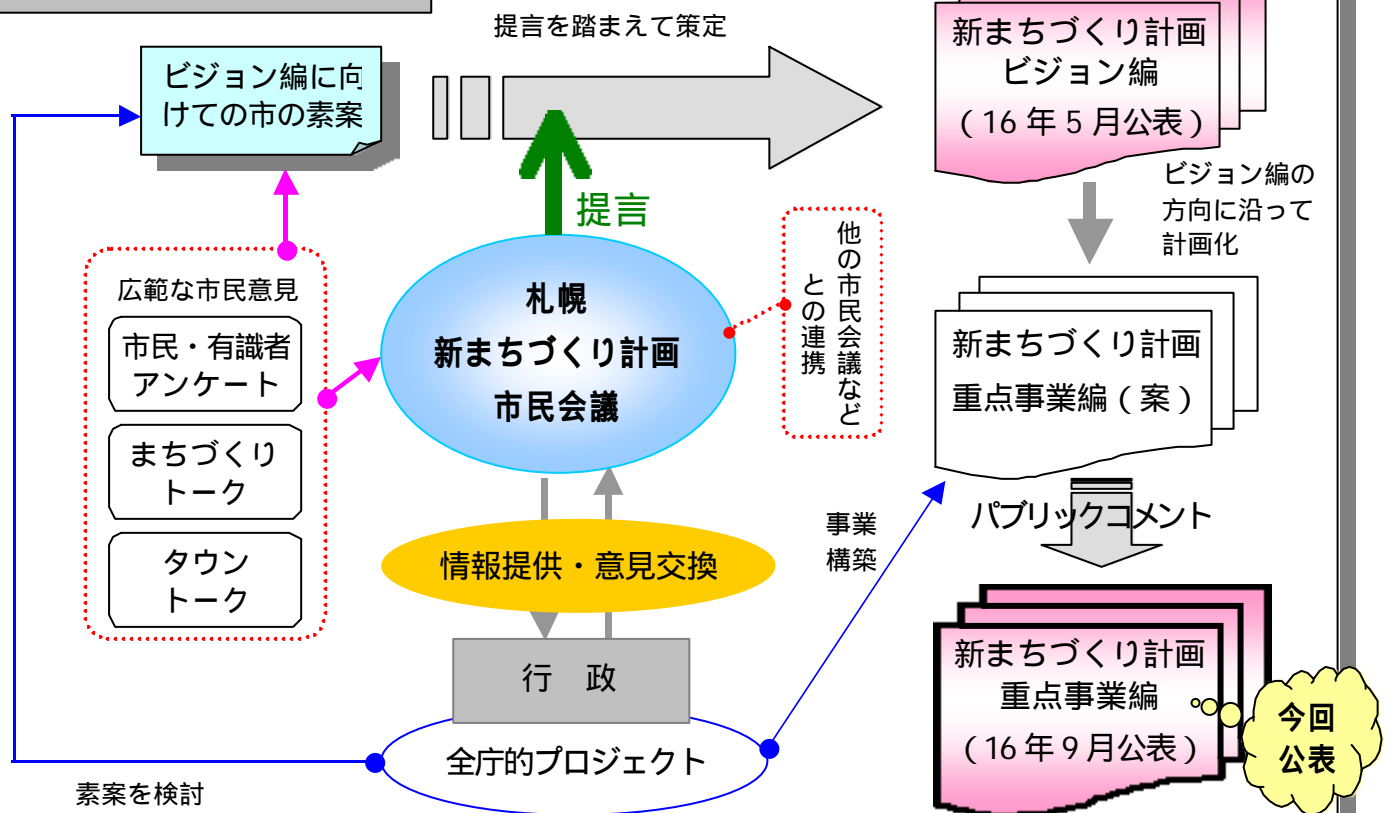
《主な特徴》

公募委員などからなる市民会議を設置して重点施策などについて市民議論。提言は、できる限り計画に反映。

市民と共有する政策目標のもとで計画対象を重点化（5つの基本目標と17の重点戦略課題）。

60項目の成果指標（数値目標）を試行的に導入。

計画策定のプロセス



重点事業編策定の考え方

ビジョン編に基づく事業構築

ビジョン編の17の重点戦略課題ごとに定める施策の基本方針や施策などに沿って、全庁的なプロジェクトで組織横断的な検討を行い、事業を計画化。

市民会議の提言を踏まえた事業構築

札幌新まちづくり計画市民会議から提言を受けた5つの「まちづくりの大切な視点」を踏まえるとともに、具体的施策や取り組みの提案についても、事業化のめどがついたものは積極的に計画化。

市民自治の推進
さっぽろブランドの創出・継承
持続発展が可能な都市の実現
安心・安全なまちづくり
市民活力の向上

期待される成果の重視

事業を実施することにより期待される成果を重視するとともに、60の成果指標の達成に向けて取り組む事業について積極的に計画化。

計画対象事業の重点化

政策的な予算の大部分を計画対象としていたこれまでの5年計画から抜本的に見直して、3年間に重点的に進めるべき事業を厳選して盛り込むなど、計画をスリム化。

特に公共事業については、これまでの事業費や事業量を重視した総量的な計画化のあり方を転換して、ビジョン編の方針に沿った事業のみを計画化。

施策の展開方針に沿った事業構築

事業の政策目標だけでなく、進め方や展開のあり方についても重視し、ビジョン編に定める4つの「施策の展開方針」に沿った事業を計画化。

市民との協働推進
適切な規制と緩和
既存ストックの有効活用
広域的連携の推進

計画事業費

総事業費 3,514 億円（一般財源 503 億円）

新まちづくり計画に掲げる重点事業は、札幌新まちづくり計画市民会議から提言を受けた『これからのまちづくりに大切な5つの視点』を踏まえながら進めていきます。

1 市民自治の推進

市民がまちづくりの主体として、まちに愛着を持ってその役割を積極的に担い公共的な活動に取り組めるよう、市民自治のしくみづくりを進めるとともに、市民主体のまちづくり活動を支援します。また、障がいのある人や子ども、外国人市民などさまざまな市民の参加を促進します。

(主な事業)

市民自治のしくみづくりを進めます。

市民自治推進事業

市民自治を推進するためのプランを策定するとともに、市民自治のしくみづくりについて考える市民会議が中心となり広く市民の自治意識の醸成を進め、その成果として自治基本条例を制定します。



市民主体のまちづくり活動を支援します。

まちづくりセンター開設事業

既存の出張所・連絡所の機能転換を図り、情報交流機能を整備して各団体の幅広い連携を促進するとともに、活動の拠点としての機能を強化します。



まちづくりセンター・地区会館整備事業

まちづくりセンター・地区会館の併設施設の再整備のあり方について検討するとともに、老朽化の著しい施設の改築を行います。

まちづくり協議会の設立および活動促進のための支援事業

各まちづくりセンターにおいて、まちづくり協議会の設立や活動を促進するため、地域の特性や状況に合わせた支援を行います。

区民とつくる地区センターモデル事業（（仮称）清田区地区センター建設）

（仮称）清田区地区センターの建設に当たり、市役所内の関係部局が連携して、区民自らが考え地域のニーズを集約するワークショップを開催するなど、地域住民の交流・活動拠点づくりのモデルとして取り組みます。



地域のまちづくり活動推進事業

地域住民に身近な区などを窓口としたまちづくり活動への効果的な支援のあり方について調査・検討を進めるとともに、活動を支援する専門家の派遣や助成を行います。

北区北部地区の地域ビジョンづくり

北区北部地区（篠路、太平百合が原、拓北・あいの里）における公共サービスや拠点機能のあり方などを含めた地域ビジョンを策定します。

地区まちづくり企画提案事業

厚別区において、地域での議論を通じ地域の住民組織やグループが企画するまちづくり事業に対する委託制度を実施します。

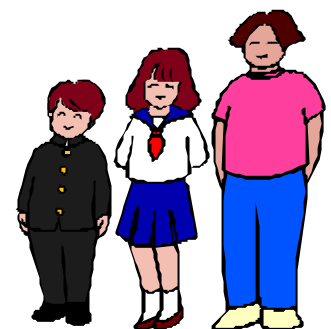
さまざまな市民の参加を促進します。

障がい者による政策提言サポーター制度の運営

障がいのある人の意見を市政に反映するため、障がいのある人が自ら意見の聞き取り役や取りまとめ役となって政策提言を行います。

「子どもの権利」推進事業

子ども一人ひとりの権利が尊重されるまちを目指して、「子どもの権利条約」の普及啓発を進めるとともに、「子どもの権利条例」の制定に取り組みます。



国際化推進プラン推進事業

外国人も暮らしやすい環境づくりを進めるため、外国人市民の生活に必要な情報提供を充実するとともに、外国人も参加する市民会議により国際化のまちづくりについて検討します。

2 さっぽろブランドの創出・継承

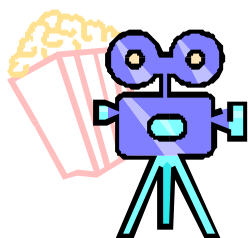
まちの自然・風土・歴史・文化などに根ざした北方都市札幌ならではの魅力をまもり・創り・育て、市民生活をより楽しくゆたかなものとしていくために、札幌の個性 資源を活かした取り組みや将来に向けた新たな芽となる取り組みを進め、さっぽろブランドとして国内外に発信します。

(主な事業)

「IT (情報技術)」を活用し、ビジネスや文化の展開・発信を強化します。

IT関連人材育成拠点の整備

IT産業振興の強化策として、即戦力となる高度IT人材の育成、アジアのIT企業との連携と札幌進出の拠点整備に向けた取り組みを進めます。



デジタルコンテンツビジネスの振興による芸術文化産業の創造

芸術文化産業の一翼を担うデジタルコンテンツビジネスをターゲットに、ビジネス基盤の確立に向けた取り組みを進めます。

市立大学設置事業

デザインと看護の連携を通じ、札幌の未来を担う人材養成とIT関連分野など地域産業、保健・医療、福祉、文化、まちづくりなどへの幅広い貢献を目指し、(仮称)札幌市立大学を設置します。

ITを活用した障がい者在宅就労支援事業

障がいのある人のITを活用した在宅就労を促進するため、関係者による検討会議を設置するとともに、就労支援機関の設置・運営などを支援します。



「デザイン」「食」などの産業分野で札幌独自の魅力づくりを進めます。

札幌ブランド構築・推進事業

札幌の都市イメージを活用し、さまざまな産業分野が横断的・有機的に結びつき活性化を図っていくため、「札幌ブランド」を発掘・構築し、普及・定着を進めます。



食産業振興プロジェクト事業

生産、加工、流通、マーケティング、販売促進、リサイクルなど食に関するさまざまな経済活動の過程において支援を行い、安心・安全な札幌の「食」をブランドとしてアピールします。

北方都市札幌の魅力を、「芸術文化」や「スポーツ」を通して発信します。

2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会の開催

大会の開催に向けて白旗山競技場および宮の森ジャンプ競技場の整備を行うとともに、準備・開催経費に対して補助を行います。



芸術・文化を活用したまちの魅力発信事業

札幌の芸術文化を新たな観光資源として活用し、イサム・ノグチ、モエレ沼公園などをテーマにした観光客の誘致プロモーション（宣伝活動）を展開します。

芸術文化による札幌の魅力創出事業

札幌の郷土芸能を紹介したり、国内外のさまざまなジャンル（部門、種類）のアーティストが参加するイベントなど、芸術文化により札幌の魅力を創出する事業を行います。

映像を活用したまちの魅力発信事業

在札若手映像作家による映画、テレビなどのロケーション地（撮影場所）のショートストーリー（短編映画）制作、紹介を行い、映像文化の振興を図ります。

インカルシペ・アイヌ民族文化祭

アイヌ民族の伝統文化を伝承・保存するとともに広く市民に紹介するため、民族音楽祭やフォーラムなどを継続して実施します。

美しい「都市景観」づくりを進めます。



都市景観重要建築物等の保全事業

都市景観条例に基づき、指定重要建築物等の保存のための支援を行い、札幌の歴史や文化を物語る街並み景観の保全を市民などとの協働により推進します。

都市景観形成地区の検討および指定事業

都市景観条例に基づき、都市景観の形成上重要な地区を都市景観形成地区に指定し、市民などとの協働による美しい街づくりを推進します。

札幌をとりまく「自然」を活かした魅力づくりを進めます。

藻岩山観光魅力アップ構想推進

重要な観光資源である藻岩山の魅力向上に向けて、市民議論を行いながら基本構想を策定し、市、事業者の適切な役割分担のもと、事業計画の策定などを行います。



定山溪温泉活性化補助

定山溪地区の観光活性化に向けた自主的なまちづくり活動や、来客誘致のためのPR、受入体制づくりなどのソフト事業に対して支援を行います。

楽しく快適な「都心」のまちづくりを進めます。

札幌駅前通地下歩行空間整備事業

四季を通じて安全で快適な歩行空間を確保し、都心全体の魅力を向上するために、地下鉄「さっぽろ駅」と「大通駅」を連絡する公共地下歩行空間整備に着手します。

創成川通アンダーパス連続化事業

都心南北交通の主軸である創成川通の南北2つのアンダーパスを連続化し、交通の円滑化や親水空間の創出など、人と環境を重視した都心の再生を進めます。

緑を感じる都心の街並み形成計画策定および推進事業

都心部における道路、公園、建物敷地内の広場などのオープンスペースのネットワーク計画を策定するとともに、計画の実現に向けてまちづくり指針の検討などを行います。

3 持続発展が可能な都市の実現

ゆたかな自然と共生し、市民一人ひとりが環境に配慮するような生活文化が定着した持続発展が可能な都市を創出するために、CO₂の削減やみどりをさらにゆたかにするための市民や企業の自主的な環境保全活動や、環境に優しい企業活動を支援するとともに、次の時代に向けた新しい取り組みを進めていきます。

(主な事業)

市民・企業などの自主的な環境保全活動を推進します。

札幌・環境力・UP事業

市民・企業・活動団体などの主体的な環境保全行動の喚起・促進・持続に向け、全市的な運動に広がる統一的な標語を検討するとともに、キャンペーンやイベントなどを活用した運動を展開します。

CO₂削減アクションプログラム

市民・事業者の環境行動を喚起するために、「危機意識」「ムーブメント」「市民・事業者への波及」「市役所の率先行動」の4つの柱に沿ったさまざまな事業を連携させて集中的に実施します。



地球に優しいまちづくり推進事業

環境保全活動を市民・企業などの主体的な取り組みへと広げていくために、西区を環境モデル区として位置づけて、地域に密着したさまざまな事業を展開します。

みどりをさらにゆたかにする取り組みを進めます。

市民がみどりを守り育てるしくみづくり事業

より多くの市民が公園種別にかかわらず管理運営に参加できるように、公園ボランティアなどの制度を確立するとともに、市民主体による森林保全活動の支援を拡充します。





市民によるみどりづくり事業

公園予定地などにおける市民植樹祭の拡充を図るとともに、地域の植樹ますや公園などに植栽する花苗を住民自ら育成する活動を支援します。

環境に優しい事業活動を支援します。

環境関連産業振興事業

環境関連産業の育成に向けて、環境に配慮した製品を使用することや、環境（エコ）に配慮した経営が企業利益（プロフィット）につながるというエコプロフィットの考え方を普及し、新たなビジネスモデルの試行実施に向けた調査を進めます。



環境保全型農業支援事業

エコファーマーの育成・拡大のための支援を行うとともに、都市廃棄物である街路樹などの剪定（せんてい）枝チップを使用した堆肥生産を試行的に実施します。

都市再生プロジェクト推進事業

「エネルギー有効利用都市」の実現に向けて、地域熱供給事業者が検討する都心部のエネルギーネットワーク構築についての調査などを支援します。

環境に配慮した新しい取り組みを進めます。

新たな視点による環境共生型公共建築物の整備事業

市営住宅をはじめとする公共建築物の整備において、外断熱工法や自然エネルギーの活用など建物の長寿命化や環境との共生に向けた取り組みを進めていきます。



蛍光管の拠点回収・リサイクル事業

家庭から排出される蛍光管について、事業者の協力を受けて指定した協力店に市民が持ち込み、その回収協力店から市が回収してリサイクル処理を行います。

車を利用しなくても快適に移動できるまちづくりを進めます。

公共交通ICカード導入検討

公共交通の利便性向上や利用しやすい料金サービスの実現に向けて、交通事業者と共に公共交通ICカードの導入について検討を行います。

歩行者と自転車の共存する空間の創出事業

歩行者と自転車が共存しながら利用できる道路などの公共空間を創出するため、放置自転車への対策を強化するとともに、駐輪場整備を進めます。



4 安心・安全なまちづくり

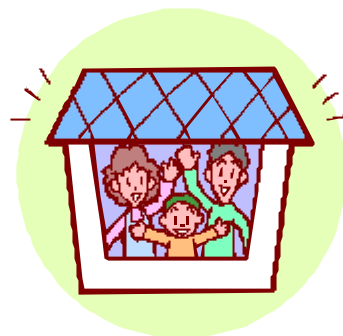
誰もが安心・安全に暮らし、生きいきと活動できる共生のまちを実現するため、市民・企業・行政など都市の構成員がそれぞれの役割を担いながら、住まいや外出時の移動、さまざまな相談や介護、就労の支援など、日々の暮らしを支える環境の充実に取り組みます。また、地域での防犯活動を促進するとともに、もしものときに市民の生命の安全を守るための体制を強化します。

(主な事業)

誰もが快適に暮らせる住まいを実現します。

既設市営住宅バリアフリー化事業

既設の市営住宅へのエレベーター設置の検討などバリアフリー化に向けた取り組みを推進します。



住まいのプラットフォーム推進事業

市民の住まいに関するさまざまな課題に対し、市民・事業者・行政が協働して、その解決に向けた情報提供や助言などを行う「場」であるプラットフォームをつくります。

誰もが快適に移動できるまちづくりを進めます。

福祉のまちづくり環境整備事業

地下鉄駅にエレベーターや車いす使用者用トイレの整備を進めます。

歩道バリアフリー化事業

「札幌市交通バリアフリー基本構想」に定める重点整備地区（都心、副都心、麻生地区）において、特定経路の歩道の勾配改善、段差解消や視覚障がい者誘導用ブロックの設置を進めます。



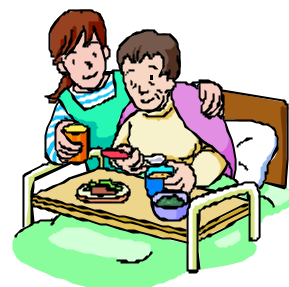
歩道の凍結路面对策による歩行環境の改善

冬期における歩行環境を向上させるため、公共施設周辺の歩道の凍結防止剤散布の強化や散布専用車の充実を図るとともに、歩行者専用砂箱の設置を進めます。

きめ細やかな相談・介護体制づくりを進めます。

「2015年の高齢者介護」推進事業

厚生労働省の研究機関が示した「2015年の高齢者介護」の方向性を踏まえ、身近な地域でのよりきめ細やかな介護サービスのあり方を研究するとともに、痴呆性高齢者やその家族などへの支援体制を強化します。



全身性重度障がい者 24 時間介護体制の確立

在宅で単身生活を送る全身性障がいのある最重度の人に対する介護サービスの24時間化を進めます。



(仮称) 区子育て支援センター設置事業

通常の保育サービスのほか、常設の子育てサロンの運営などを通じて子育て家庭に対してきめ細やかな支援を行う「(仮称)区子育て支援センター」の設置を進めます。

安心して生きいきと働ける環境づくりに取り組みます。

(仮称) 就業サポートセンター事業

再就職を目指す女性や中・高年齢者を主な対象として、官民共同による職業紹介サービス、再就職支援事業、就職に役立つ各種情報などをワンストップ（1カ所の訪問）で提供します。



インターンシップアドバイザー事業

インターンシップ（職場体験）を受け入れる事業所を対象に、体験メニューの構築、受け入れ体制づくり、体験者への動機付けなどを指導するアドバイザーを派遣します。



保育所待機児童対策事業

保育所の新設・改築の整備、認可外保育施設の認可保育所への移行の促進などにより、入所定員の拡充を進め、保育環境の改善を図ります。

防犯や市民の生命の安全を守るための取り組みを強化します。

安心・安全なまちづくり推進事業

防犯や防災に積極的に取り組んでいる他都市の状況や市民の意向などの調査を行って、安心・安全なまちづくりを進めます。

救急業務高度化推進事業

救急救命士による気管挿管や薬剤投与等の高度な救命処置の実施に必要な技術講習などを進めます。

放火火災防止対策の強化

放火の防止に効果のある炎感知器を町内会に一定期間貸し出し、自主的に管理してもらうことを通じて、地域ぐるみでの放火防止活動の取り組みを広げます。



札幌のまち全体の活力を高めるため、中小企業や起業者、NPOの経営、創業、活動を支援するとともに、市民が自主的・自発的に行う芸術・文化活動やまちづくり活動の場を広げていきます。また、市民による都心や地域のにぎわいづくりを支援するとともに、子どもたちの体験活動の場を広げていきます。さらに、子どもや市民のさまざまな学習ニーズにも応えていきます。

(主な事業)

中小企業や起業者、NPOの経営、創業、活動を支援します。

札幌元気基金事業

小規模事業者や経営革新に取り組む中小企業者を対象とした無担保融資制度などからなる「札幌元気基金」を創設し、中小企業や創業に挑戦する市民、NPOなどの事業活動を資金面から支援します。



中小企業アドバイザー事業

豊富な知識や経験を持つ退職者を「中小企業アドバイザー」として雇用または登録し、資金調達や販路拡大、IT化支援など市内中小企業の経営を側面から支援します。



都心部空き店舗活用型創業支援事業

新たに小売業やサービス業を始めようとする起業家を対象に、都心商業地の空き店舗に短期間入居させ、経営アドバイスを行うなど本格開業に向けた支援を行います。

市民の自主的・自発的な活動の場を広げます。

舞台芸術創作活動支援事業

NPO等が演劇などの創作、発表の活動拠点を確保する場合の賃借料を一定期間補助するとともに、地域に根ざした芸術文化を継続して育成できるしくみの検討などを行います。





文化活動練習会場学校開放事業

市内の音楽・演劇等のアマチュア文化活動団体に対して、小学校の多目的教室などを開放し、練習会場や創作の場として提供します。

地域での子育てサロンの設置への支援

子育て中の親子が気軽に集い、交流できる場を地域に広げていくため、住民が主体となった「子育てサロン」の立ち上げや活動を支援します。

元気活動創出事業

市民の有する力を活かすモデル事業や市民活動促進条例の制定に向けた市民議論などを行います。

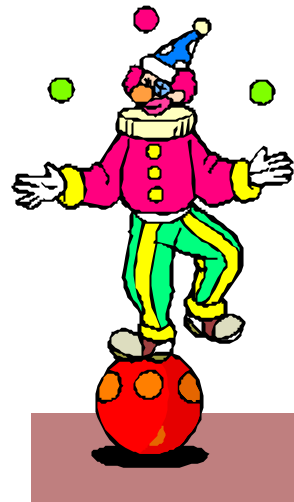
市民によるにぎわいづくりを応援します。

都心にぎわいづくり事業

大道芸や市民の文化活動を通じて、道路空間の規制緩和にも取り組みながら、都心の活性化を進めます。

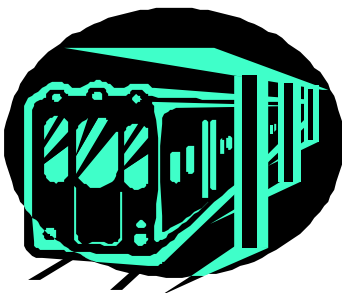
スローライフ運動の展開

北区において、「食」「花」「健康」をテーマとして、ゆとりやゆたかな心、環境保全意識などをはぐくんでいくスローライフ運動を広げていくための地域活動を支援します。



既存施設を活用したNPOとの協働による新しいコミュニティ拠点づくり事業

地下鉄琴似駅構内にある「ターミナルプラザことばトス」の運営を、地域に密着した芸術文化活動を行っているNPOによる運営に転換することで、市民参加による地域づくりを推進します。



子どもの体験活動の機会を広げます。



わたしたちの児童会館づくり事業

子どもたちが、地域の児童会館の運営等に参加し、自分たちの意見を反映できるしくみづくりを通じて、地域活動への関心をはぐくみます。

さっぽろ夢大陸「大志塾（仮称）」事業

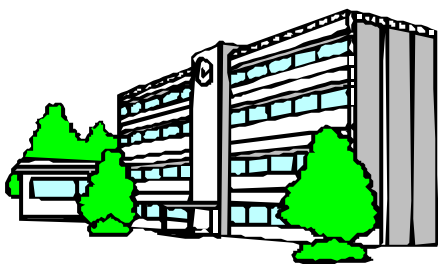
サッポロさとらんど内の未整備地を会場に、子どもたちが、自由な発想で企画した活動をグループで協力して、自分たちの力で進めていく場を提供します。

芸術体験キッズプロジェクト事業

子どもたちが、教育文化会館で大人とともに舞台芸術を学びその成果を発表したり、札幌芸術の森で美術、工芸、音楽などのさまざまな芸術を楽しみながら体感する事業を行います。



子どもや市民の学習ニーズに応えます。



新しいタイプの定時制高校設置

生徒の学習ニーズの多様化に柔軟に対応するため、市立高等学校4校の定時制課程を発展的に再編し、新しいタイプの定時制高校の新設を進めます。

資料館の法廷復元と司法教育への活用

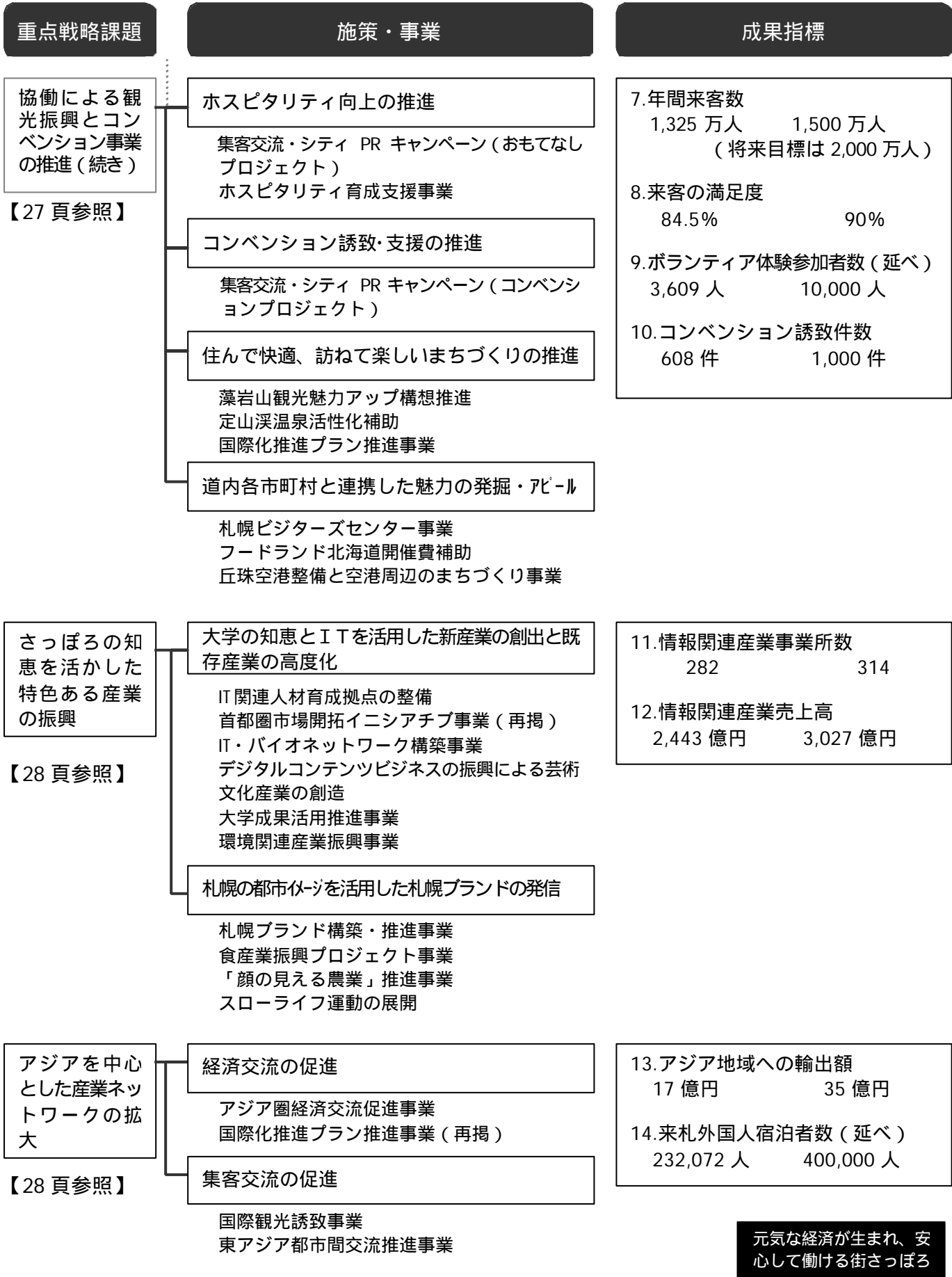
登録文化財でもある資料館内に旧札幌控訴院時代の刑事法廷を復元・整備し、司法教育の場として活用します。



施策体系と成果指標および施策ごとの主要事業

基本目標 1 元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

重点戦略課題	施策・事業	成果指標
中小企業や創業に挑戦する市民へのきめ細やかな支援 【26 頁参照】	<div data-bbox="347 421 932 488"> 資金面での支援の充実 元気基金・小規模事業元気資金（普通資金、短期資金） 元気基金・経営革新支援資金（一般資金、札幌ブランド推進資金ほか） 元気基金・さっぽろ元気 NPO サポートローン 中小企業金融対策資金 </div> <div data-bbox="347 721 932 788"> 人材育成、情報提供などのきめ細やかな支援 中小企業アドバイザー事業 首都圏市場開拓イニシアティブ事業 </div> <div data-bbox="347 878 932 1057"> 起業や新分野進出に関する支援 都心部空き店舗活用型創業支援事業 元気基金・創業チャレンジ支援事業 元気基金・ベンチャー支援事業 </div>	<div data-bbox="967 421 1450 510"> 1. 事業所増加率（年平均） 1.3% 1 ±0% 2 </div> <div data-bbox="967 533 1450 645"> 2. 中小企業向け融資制度の新規融資件数 7,159 件 11,000 件 </div> <div data-bbox="967 667 1450 779"> 3. 中小企業向け融資制度の新規融資額 638 億円 2,414 億円 3 </div> <div data-bbox="967 801 1450 1003"> 4. 中小企業支援事業利用実績 3,584 件 5,000 件 1 : H8-13、 2 : H13-18 3 : H16-18 </div>
安心して働ける環境づくり 【26 頁参照】	<div data-bbox="347 1093 932 1384"> 積極的な就労支援と労働相談に対する支援 (仮称)就業サポートセンター事業 インターンシップアドバイザー事業 ITを活用した障がい者在宅就労支援事業 母子家庭等就業支援センター事業 離職者総合相談事業 労働、職場環境に関する問題の解決支援 </div> <div data-bbox="347 1406 932 1594"> 多様な雇用機会の創出 雇用創出型ニュービジネス立地促進事業 緊急雇用創出事業 レンタルファーム実験事業 </div> <div data-bbox="347 1617 932 1751"> 建設業等構造不況業種対策 建設業等構造不況業種に対する総合支援事業 コミュニティ型建設業創出事業 </div>	<div data-bbox="967 1093 1450 1182"> 5. 札幌圏の有効求人倍率 0.38 倍 0.54 倍 </div> <div data-bbox="967 1205 1450 1294"> 6. 札幌圏の就職者数（月平均） 5,185 人 6,500 人 </div>
協働による観光振興とコンベンション事業の推進 【27 頁参照】	<div data-bbox="347 1832 932 2080"> 集客交流都市としての魅力の発信 芸術・文化を活用したまちの魅力発信事業 映像を活用したまちの魅力発信事業 集客交流・シティ PR キャンペーン（ビジュアルプロジェクト） 首都圏シティ PR 事業 </div>	元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

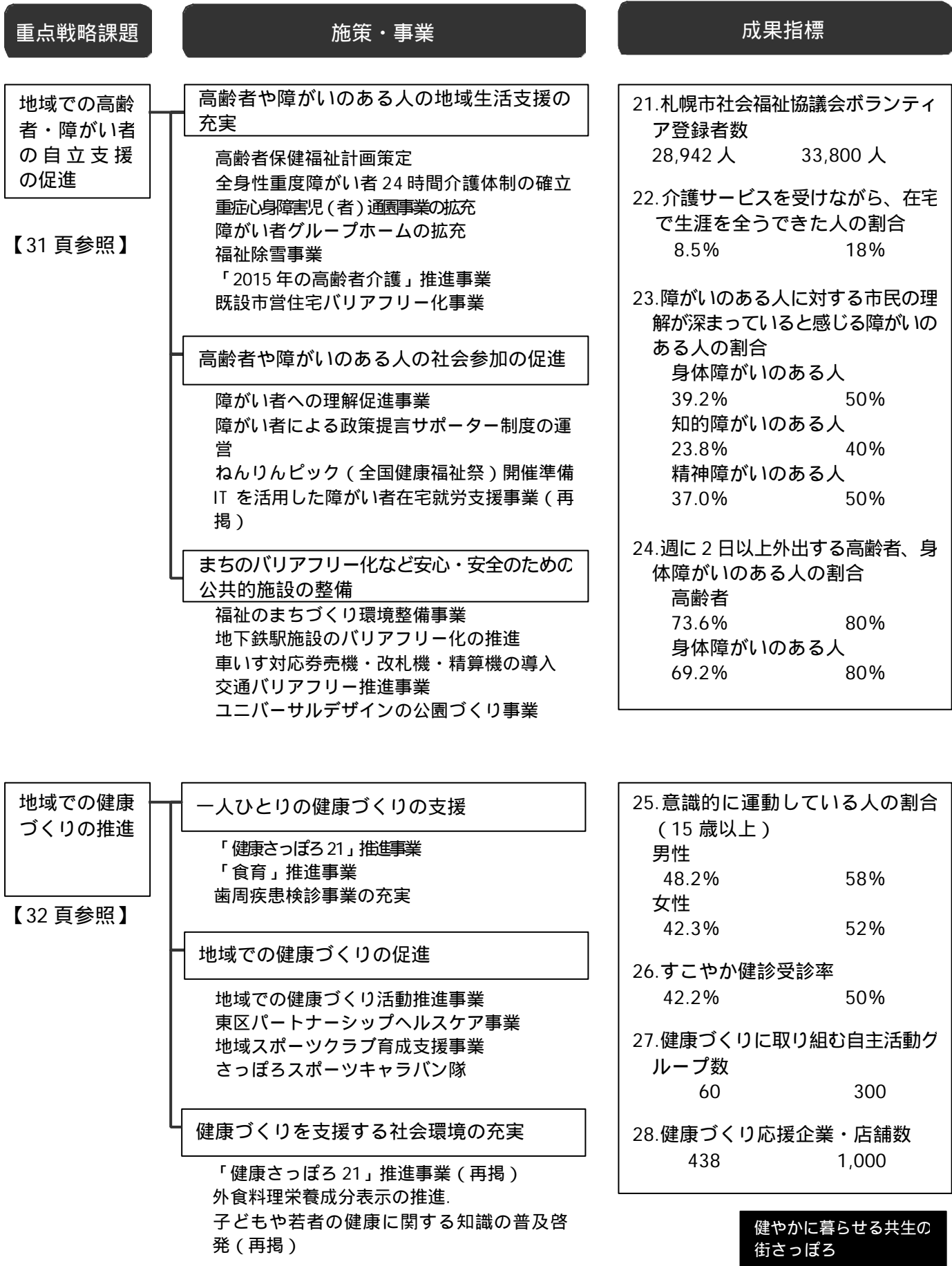


元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

基本目標 2 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

重点戦略課題	施策・事業	成果指標
<p>魅力あふれる地域づくりの推進</p>	<p>市民の主体的なまちづくり活動の支援</p> <p>わたしたちの児童会館づくり事業 元気活動創出事業 市民との協働による都市計画制度の普及 地域のまちづくり活動推進事業 元気基金・さっぽろ元気 NPO サポートローン（再掲）</p> <p>地域住民のふれあい、活動団体間の情報の共有・交流やネットワーク化の促進</p> <p>まちづくりセンター開設事業 まちづくり協議会の設立および活動促進のための支援事業 既存施設を活用したNPOとの協働による新しいコミュニティ拠点づくり事業</p> <p>区や地域の特性を活かした市民自治によるまちづくりの推進</p> <p>北区北部地区の地域ビジョンづくり 苗穂駅周辺のまちづくり事業 地区まちづくり企画提案事業 バス停周辺環境づくり 区民とつくる地区センターモデル事業（（仮称）清田区地区センター建設）</p>	<p>15. 町内会、NPO、ボランティアなど市民活動に参加経験のある人の割合 36.0% 50%</p> <p>16. NPO認証法人数（札幌市に主たる事務所を置くもの） 193 400</p>
<p>【30頁参照】</p>		
<p>少子化対策の推進</p>	<p>地域での子育て支援体制の充実</p> <p>地域での子育てサロンの設置への支援（（仮称）区子育て支援センター設置事業 児童家庭支援センター事業の拡充 保健と医療が連携した育児支援ネットワーク事業</p> <p>子どもが心身共に健やかに生まれ育つための環境づくり</p> <p>特定不妊治療費助成事業（（仮称）屯田北地区児童会館整備事業 ミニ児童会館整備事業 子どもや若者の健康に関する知識の普及啓発</p> <p>子育てと仕事などの両立支援の推進</p> <p>保育所待機児童対策事業 多様な保育サービスの充実 児童クラブ等における障がいのある子どもへの対応の充実</p>	<p>17. 子育てしやすいまちだと思ふ人の割合 63.2% 70%</p> <p>18. 子育て家庭の交流の場が開催されている地域の割合（小学校区単位で見た割合） 58% 80%</p> <p>19. 保育所待機児童数 184人 0人</p> <p>20. 子育てボランティア登録者数 1,160人 2,000人</p>
<p>【30頁参照】</p>		

健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

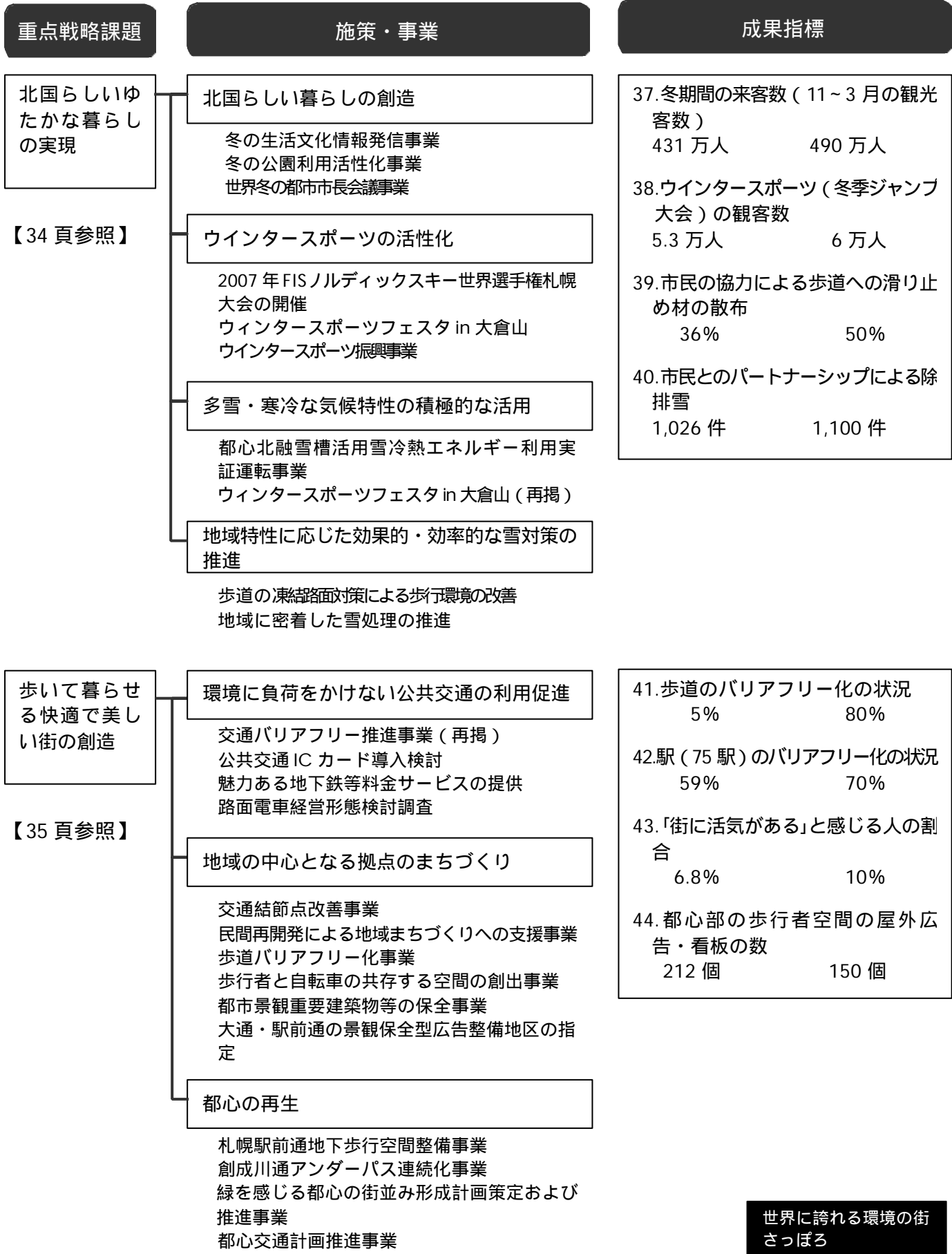


健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

基本目標 3 世界に誇れる環境の街さっぽろ

重点戦略課題	施策・事業	成果指標
<p>水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現</p>	<p>水やみどりを楽しむ心の醸成 水とみどりにふれあう活動支援事業 水環境計画推進事業</p> <p>水辺の保全・創出 豊平川水道水源水質保全事業 下水処理場の高度処理事業 水と緑のネットワーク事業 多自然型河川整備事業</p> <p>みどりの保全・育成 みどり資源の保全推進事業 市民がみどりを守り育てるしくみづくり事業</p> <p>みどりのボリュームアップ 緑化重点地区における公園整備事業 公共施設緑化のしくみづくり事業 市民によるみどりづくり事業</p>	<p>29.河川（環境基準点）の水質目標値の達成率 80% 100%</p> <p>30.多自然型河川の整備延長 8.2 km 11 km</p> <p>31.札幌が好きな理由として「緑が多く自然が豊かだから」を挙げた人の割合 33.2% 40%</p> <p>32.市民との協働による植樹本数 8,537 本 11,000 本</p>
<p>【33 頁参照】</p>		
<p>地球環境問題への対応と循環型社会の構築</p>	<p>環境意識の醸成と行動の喚起 CO₂削減アクションプログラム 地球に優しいまちづくり推進事業 札幌・環境力・UP 事業</p> <p>行政の率先行動と市民などへの波及 篠路清掃工場延命化事業 新たな視点による環境共生型公共建築物の整備事業 藻岩浄水場小水力発電所の整備 都市再生プロジェクト推進事業 市民・民間事業者への省エネ・新エネ設備導入推進事業 風力発電事業性評価業務</p> <p>ごみの発生抑制のしくみづくり ごみ減量アクションプログラム支援事業 蛍光管の拠点回収・リサイクル事業</p> <p>環境に配慮したごみ処理体制の確立 ごみ埋立地搬入指導強化事業 新たな生ごみリサイクルの検討事業 事業系ごみリサイクルシステム構築事業</p>	<p>33.市民の省エネ・省資源行動指標（省エネ・省資源を実践している市民登録者数） - 10 万人</p> <p>34.廃棄ごみ量（平成 10 年度対比） 1%削減 10%削減</p> <p>35.環境関連施設（環境プラザ、リサイクルプラザ、豊平川さけ科学館、円山動物園など 11 施設）利用者数 130 万人 140 万人</p> <p>36.環境マネジメントシステム等導入事業所数 75 件 300 件</p>
<p>【33 頁参照】</p>		

世界に誇れる環境の街
さっぽろ



世界に誇れる環境の街 さっぽろ

基本目標 4 芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ

重点戦略課題	施策・事業	成果指標
芸術・文化の薫る街の実現 【36 頁参照】	<p>多様な芸術・文化に親しみ、交流・発信する環境づくり</p> <p>芸術文化による札幌の魅力創出事業 アーティスト・イン・レジデンス事業費補助 PMF 事業費補助等 北海道舞台塾事業費負担</p> <p>市民が自ら作り上げる文化活動の振興</p> <p>芸術文化団体等情報発信事業 舞台芸術創作活動支援事業 文化活動練習会場学校開放事業</p> <p>札幌の芸術・文化を担う人材の育成</p> <p>Kitara ファーストコンサート事業 芸術体験キッズプロジェクト事業</p> <p>文化遺産の保存・活用と伝統文化、先住民族文化の継承</p> <p>文化財施設整備事業 都市景観重要建築物等の保全事業（再掲） 文化資料室の移転 インカルシペ・アイヌ民族文化祭</p>	<p>45. 主要芸術・文化施設（札幌芸術の森、札幌コンサートホール（キタラ）、教育文化会館、札幌市民ギャラリー、写真ライブラリー、主要文化財施設）の利用者数 163 万人 190 万人</p> <p>46. 学習・研究の種類別行動者率（芸術・文化） 8.7% 9.5%</p> <p>47. 趣味・娯楽の種類別行動者率（演芸・演劇・舞踊鑑賞） 12.5% 16.4%</p>
スポーツの魅力あふれる街の実現 【36 頁参照】	<p>身近でスポーツを楽しむ環境づくり</p> <p>学校体育施設開放の充実 サッカー場整備用地取得 市民運動広場整備事業</p> <p>スポーツ情報の提供や人材確保のしくみづくり</p> <p>地域スポーツクラブ育成支援事業（再掲） トップアスリートの積極活用</p> <p>トップスポーツの積極的活用</p> <p>ファイターズ屋内練習場市民開放事業 トップアスリートの積極活用（再掲）</p> <p>ウィンタースポーツの活性化（再掲）</p> <p>2007 年 FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会の開催 ウィンタースポーツフェスタ in 大倉山 ウィンタースポーツ振興事業</p> <p>健康づくり運動とスポーツ振興の連携</p> <p>さっぽろスポーツキャラバン隊（再掲）</p>	<p>48. 週に 1 回以上スポーツをする人の割合（成人） 30.7% 40%</p> <p>49. 直接スポーツ観戦をする人の割合 41.8% 50%</p> <p>50. スポーツボランティアの経験がある人の割合 9.1% 20%</p>

芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ

基本目標 5 ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ

重点戦略課題	施策・事業	成果指標														
<p>自立した市民に育てる教育の推進</p> <p>【38 頁参照】</p>	<p>思いやりとゆたかな心をはぐくむ環境づくり</p> <p>家庭教育学級 不登校対策の推進 林間学校 さっぽろ夢大陸「大志塾（仮称）」事業 わたしたちの児童会館づくり事業（再掲） 「子どもの権利」推進事業</p> <p>学びの意欲を育てる教育の推進</p> <p>楽しさとゆとりのある給食推進事業 学校適正配置計画の策定 特殊学級整備 新しいタイプの定時制高校設置 地域に開かれた学校づくりの推進 学校開放地域活動モデル事業 学校図書館地域開放事業 国際理解教育の推進（外国語指導助手招致）</p>	<p>51 不登校児童生徒数</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>286 人</td> <td>30%程度減</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1,239 人</td> <td>20%程度減</td> </tr> </table> <p>52. 地域への授業公開校の割合（小・中学校）</p> <table border="1"> <tr> <td>51.0%</td> <td>80%</td> </tr> </table> <p>53. 小・中学校における地域人材の活用人数</p> <table border="1"> <tr> <td>7,649 人</td> <td>10,000 人</td> </tr> </table> <p>54. 電車やバスの中で席を譲った経験がよくある、たまにある子どもの割合</p> <table border="1"> <tr> <td>53.6%</td> <td>70%</td> </tr> </table> <p>55. 学習の中で不思議だと思ってもそのままにする子どもの割合</p> <table border="1"> <tr> <td>14.9%</td> <td>5 ポイント減</td> </tr> </table>	小学校	286 人	30%程度減	中学校	1,239 人	20%程度減	51.0%	80%	7,649 人	10,000 人	53.6%	70%	14.9%	5 ポイント減
小学校	286 人	30%程度減														
中学校	1,239 人	20%程度減														
51.0%	80%															
7,649 人	10,000 人															
53.6%	70%															
14.9%	5 ポイント減															
<p>さっぽろを支え、発信する人づくり</p> <p>【38 頁参照】</p>	<p>多様な学習機会の提供とその成果を発揮できる環境づくり</p> <p>新たな生涯学習推進構想の策定 さっぽろ市民カレッジ 図書館施設の拡充 学校図書館地域開放事業（再掲） 資料館の法廷復元と司法教育への活用</p> <p>（仮称）札幌市立大学の設置と高等教育機関との連携強化</p> <p>市立大学設置事業 大学等高等教育機関と連携した生涯学習の推進 さっぽろ市民カレッジ（再掲）</p>	<p>56. 学習・活動（趣味・スポーツを含む）をしている人の割合（成人）</p> <table border="1"> <tr> <td>65.0%</td> <td>75%</td> </tr> </table> <p>57. 学習成果を活用したい人の割合（成人）</p> <table border="1"> <tr> <td>58.0%</td> <td>70%</td> </tr> </table> <p>58. 学習環境に満足している人の割合（成人）</p> <table border="1"> <tr> <td>53.3%</td> <td>65%</td> </tr> </table> <p>59. さっぽろ市民カレッジ受講者数</p> <table border="1"> <tr> <td>2,400 人</td> <td>3,000 人</td> </tr> </table> <p>60. 生涯学習を支えるボランティア数</p> <table border="1"> <tr> <td>4,000 人</td> <td>4,500 人</td> </tr> </table>	65.0%	75%	58.0%	70%	53.3%	65%	2,400 人	3,000 人	4,000 人	4,500 人				
65.0%	75%															
58.0%	70%															
53.3%	65%															
2,400 人	3,000 人															
4,000 人	4,500 人															

ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ

施策ごとの主要事業の概要

基本目標 1 元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

重点戦略課題・施策・事業名称	事業の概要	計画事業費
中小企業や創業に挑戦する市民へのきめ細やかな支援		
資金面での支援の充実		
元気基金・小規模事業元気資金（普通資金、短期資金） 経）産業振興部	小規模事業者を対象とし、長期（3年以内）・短期（1年以内）の無担保融資制度を創設	526百万円
元気基金・経営革新支援資金（一般資金、札幌ブランド推進資金ほか） 経）産業振興部	事業拡大等に意欲的な中小企業等を対象とし、事業評価機関を活用した無担保融資制度を創設	6,644百万円
元気基金・さっぽろ元気NPOサポートローン 市）地域振興部	市民活動団体が金融機関から活動に必要な融資を円滑に受けることができるよう支援を実施	23百万円
中小企業金融対策資金 経）産業振興部	中小企業に対する運転資金、設備資金等の貸付	227,035百万円
人材育成、情報提供などのきめ細やかな支援		
中小企業アドバイザー事業 経）産業振興部	離職者の経験や知識を活かした中小企業に対する経営支援	82百万円
首都圏市場開拓イニシアティブ事業 総）東京事務所	地元情報技術関連企業等の首都圏進出を支援するため、東京事務所のビジネス支援拠点において販路拡大モデル事業等を実施	30百万円
起業や新分野進出に関する支援		
都心部空き店舗活用型創業支援事業 経）産業振興部	都心部に設置するチャレンジショップでの起業志望者に対する本格的な独立開業に向けた支援	30百万円
元気基金・創業チャレンジ支援事業 経）産業振興部	創業時の資金面での支援のため、商店街で開業する者を対象とし、無担保融資制度を創設	1百万円
元気基金・ベンチャー支援事業 経）産業振興部	先端技術産業分野で創業を目指す者等を対象とした人的支援と資金的支援の新たなしくみづくり	355百万円
安心して働ける環境づくり		
積極的な就労支援と労働相談に対する支援		
（仮称）就業サポートセンター事業 経）雇用推進部	再就職を目指す女性、中高年齢者を主な対象に、ワンストップ（1カ所の訪問）型の就業支援拠点を設置し、各種支援を実施	418百万円
インターンシップアドバイザー事業 経）雇用推進部	インターンシップ（職場体験）を受け入れる事業所を対象にアドバイザーを派遣	10百万円
ITを活用した障がい者在宅就労支援事業 保）保健福祉部	障がいのある人のITを活用した在宅就労に係る効果的な支援のしくみの検討、構築	5百万円
母子家庭等就業支援センター事業 子）子育て支援部	母子家庭等に対して就職相談、技能講習会、情報提供など総合的な就業支援を実施	62百万円

重点戦略課題・施策・事業名称		事業の概要	計画事業費
離職者総合相談事業 経) 雇用推進部	企業の倒産等により一時的に多数の離職者が発生した場合に国等と連携して総合的な相談会を実施	4百万円	
労働、職場環境に関する問題の解決支援 市) 市民生活部	労働に関する問題解決のための情報提供等を、国や道などと連携して実施	1百万円	
多様な雇用機会の創出			
雇用創出型ニュービジネス立地促進事業 経) 産業振興部	企業の事務処理拠点やコールセンターの立地促進を図るための誘致PR、人材育成、補助など	506百万円	
緊急雇用創出事業 経) 雇用推進部	札幌市独自の緊急雇用対策として、新規高卒者等の若年未就職者 200 人程度を臨時的任用職員として緊急的に採用	1,128百万円	
レンタルファーム実験事業 経) 農務部	異業種や市民の農業参入手法の検討と実践事業の展開	13百万円	
建設業等構造不況業種対策			
建設業等構造不況業種に対する総合支援事業 経) 産業振興部	建設業等に対し、人材育成、情報提供、IT化補助等の総合的な支援策を実施	70百万円	
コミュニティ型建設業創出事業 経) 産業振興部	家屋補修・除雪等地域の生活ニーズと、建設業の技術等をつなぎ、結びつけるためのモデル事業の実施など	25百万円	
協働による観光振興とコンベンション事業の推進			
集客交流都市としての魅力の発信			
芸術・文化を活用したまちの魅力発信事業 観) 観光コンベンション部	イサム・ノグチ、モエレ沼公園等をテーマにした観光客誘致プロモーション(宣伝活動)を展開	16百万円	
映像を活用したまちの魅力発信事業 観) 観光コンベンション部	在札若手映像作家による映画、テレビなどのロケーション地(撮影場所)のショートストーリー(短編映画)制作と作品紹介	5百万円	
集客交流・シティPRキャンペーン(ビジュアルプロジェクト) 観) 観光コンベンション部	札幌のさまざまな魅力を視覚に訴え、来札意欲を高める事業	90百万円	
首都圏シティPR事業 総) 東京事務所	公共交通機関での映像配信など各種媒体の効果的な利用や集客イベントなどを通じた首都圏でのシティPRを推進	79百万円	
ホスピタリティ向上の推進			
集客交流・シティPRキャンペーン(おもてなしプロジェクト) 観) 観光コンベンション部	市民、企業と協働して、まち全体で来訪者を温かく迎える事業	46百万円	
ホスピタリティ育成支援事業 観) 観光コンベンション部	観光業界等を対象としたホスピタリティ研修等に助成	6百万円	
コンベンション誘致・支援の推進			
集客交流・シティPRキャンペーン(コンベンションプロジェクト) 観) 観光コンベンション部	国内外から会議やイベントを積極的に誘致する事業	50百万円	
住んで快適、訪ねて楽しいまちづくりの推進			
藻岩山観光魅力アップ構想推進 観) 観光コンベンション部	藻岩山の魅力向上に向けた市民議論と基本構想、事業計画の策定など	12百万円	

重点戦略課題・施策・事業名称		事業の概要	計画事業費
	定山溪温泉活性化補助 観)観光コンベンション部	定山溪地区の観光活性化に向けた自主的なまちづくり活動や、来客誘致PRなどに対する補助	9百万円
	国際化推進プラン推進事業 総)国際部	外国人市民の生活必要情報の提供を充実するとともに、外国人も参加する市民会議で国際化のまちづくりについて検討	12百万円
道内各市町村と連携した魅力の発掘・アピール			
	札幌ビクターズセンター事業 観)観光コンベンション部	道内観光情報の発信などを行うおもてなしの中核拠点に対する支援	-
	フードランド北海道開催費補助 経)産業振興部	道産食材の消費拡大、観光客誘致を目的としたイベントに対する補助	30百万円
	丘珠空港整備と空港周辺のまちづくり事業 企)企画部	丘珠空港の機能保持のための整備費を負担するとともに、空港緑地の整備など丘珠空港周辺のまちづくり構想に基づく事業を推進	3,477百万円
さっぽろの知恵を活かした特色ある産業の振興			
大学の知恵とITを活用した新産業の創出と既存産業の高度化			
	IT関連人材育成拠点の整備 経)産業振興部	即戦力となる高度IT人材の育成、アジアのIT企業との連携と札幌進出の拠点整備に向けた取り組み	-
	首都圏市場開拓イニシアチブ事業 (再掲) 総)東京事務所	地元情報技術関連企業等の首都圏進出を支援するため、東京事務所のビジネス支援拠点において販路拡大モデル事業等を実施	30百万円
	IT・バイオネットワーク構築事業 経)産業振興部	関東や関西地域と本市企業の連携促進、バイオ分野の人材発掘	19百万円
	デジタルコンテンツビジネスの振興による芸術文化産業の創造 経)産業振興部	芸術文化産業と札幌の魅力発信に向けたデジタルコンテンツビジネスの基盤の確立に向けた取り組み	-
	大学成果活用推進事業 経)産業振興部	北大等の知の集積を活かした「リサーチ&ビジネスパーク構想」推進のため、研究開発や成果活用を支援	45百万円
	環境関連産業振興事業 経)産業振興部	エコプロフィットの考え方の普及と新たなビジネスモデルの試行実施に向けた調査	15百万円
札幌の都市イメージを活用した札幌ブランドの発信			
	札幌ブランド構築・推進事業 経)産業振興部	札幌ブランドを構築・推進するため、戦略的な会議の設置、コンペ開催、ギャラリー開設、人材育成等を実施	75百万円
	食産業振興プロジェクト事業 経)産業振興部・農務部	市内のみならず道内産品も対象とし、付加価値を高めるなど、さまざまな経済活動の過程で食産業を支援	36百万円
	「顔の見える農業」推進事業 経)農務部	地産地消を基本とし、札幌産の新鮮で質がよく安心して食べられる農畜産物の流通販売促進、消費拡大	12百万円
	スローライフ運動の展開 北)市民部	「食」「花」「健康」をテーマとしてゆとりや環境保全意識等をはぐくんできていくスローライフ運動の展開を支援	2百万円
アジアを中心とした産業ネットワークの拡大			
経済交流の促進			
	アジア圏経済交流促進事業 経)産業振興部	アジア圏での企業の販路拡大を支援するため、物産展の開催やビジネス交流を促進	40百万円
	国際化推進プラン推進事業(再掲) 総)国際部	外国人市民の生活必要情報の提供を充実するとともに、外国人も参加する市民会議で国際化のまちづくりについて検討	12百万円

重点戦略課題・施策・事業名称	事業の概要	計画事業費
集客交流の促進		
国際観光誘致事業 観)観光コンベンション部	東アジアを中心に、オセアニア地域も対象としたイメージ発信、宣伝、旅行商品開発支援など	37百万円
東アジア都市間交流推進事業 総)国際部	中国、韓国から映像文化などのキーパーソン(中心人物など)を招いて都市間交流を深めるとともに、両国の都市で札幌をPR	10百万円

基本目標 2 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

重点戦略課題・施策・事業名称	事業の概要	計画事業費
魅力あふれる地域づくりの推進		
市民の主体的なまちづくり活動の支援		
わたしたちの児童会館づくり事業 子)子ども育成部	子どもたちが児童会館の運営等に参加し、自分たちの意見を反映できるしくみづくり	-
元気活動創出事業 市)地域振興部	市民の有する力を活かす企画提案型モデル事業や市民活動促進条例の制定に向けた市民議論などを実施	28 百万円
市民との協働による都市計画制度の普及 企)企画部	市民参加の勉強会や都市計画ガイドの作成などを通じた市民との協働による都市計画制度の啓発・普及	24 百万円
地域のまちづくり活動推進事業 都)市街地整備部	地域住民に身近な区などを窓口としたまちづくり活動への効果的な支援についての調査・検討など	17 百万円
元気基金・さっぽろ元気NPOサポートローン(再掲) 市)地域振興部	市民活動団体が金融機関から活動に必要な融資を円滑に受けることができるよう支援を実施	23 百万円
地域住民のふれあい、活動団体間の情報の共有・交流やネットワーク化の促進		
まちづくりセンター開設事業 市)地域振興部	情報交流機能を整備して各団体の幅広い連携を促進し、地域の活動の拠点としての機能を強化	122 百万円
まちづくり協議会の設立および活動促進のための支援事業 市)地域振興部	各まちづくりセンターにおけるまちづくり協議会設立や活動促進のための支援を実施	43 百万円
既存施設を活用したNPOとの協働による新しいコミュニティ拠点づくり事業 西)市民部	「ターミナルプラザことパトス」をNPOによる運営に転換するとともに、市民活動団体フォーラムなどを展開	23 百万円
区や地域の特性を活かした市民自治によるまちづくりの推進		
北区北部地区の地域ビジョンづくり 北)市民部	北区北部地区(篠路、太平百合が原、拓北・あいの里)における地域ビジョンの策定	8 百万円
苗穂駅周辺のまちづくり事業 都)市街地整備部	民間活力をいかしたまちづくりを進めるための、住民・企業・行政の協働によるまちづくり計画の策定	18 百万円
地区まちづくり企画提案事業 厚)市民部	厚別区において、地域での議論を通じ住民組織等が企画するまちづくり事業に対する委託制度を創設	5 百万円
バス停周辺環境づくり 清)市民部	清田区内の旧国道 36 号のバス停を対象に、住民参加によるワークショップ方式を用いた、バス待合所の改善	6 百万円
区民とつくる地区センターモデル事業(仮称)清田区地区センター建設 市)地域振興部	(仮称)清田区地区センターの建設に当たり、地域住民の交流・活動拠点づくりのモデルとしての取り組みを推進	170 百万円
少子化対策の推進		
地域での子育て支援体制の充実		
地域での子育てサロンの設置への支援 子)子育て支援部	住民が主体となった地域での子育てサロンの立ち上げや活動を支援	8 百万円
(仮称)区子育て支援センター設置事業 子)子育て支援部	通常の保育サービスに加え、常設の子育てサロンの運営などを通じて子育て家庭をきめ細やかに支援	544 百万円
児童家庭支援センター事業の拡充 子)児童福祉総合センター	児童虐待など子どもや家庭に関する問題について 24 時間対応で専門的な相談・支援を行う事業を拡充	48 百万円

重点戦略課題・施策・事業名称	事業の概要	計画事業費
保健と医療が連携した育児支援ネットワーク事業 保)健康福祉部	医療機関と連携して、保健師等が育児不安を抱える母親への的確・迅速な訪問指導を実施	30 百万円
子どもが心身共に健やかに生まれ育つための環境づくり		
特定不妊治療費助成事業 保)健康衛生部	不妊に悩む夫婦に対して高額な負担を要する特定不妊治療費の一部を助成	212 百万円
(仮称) 屯田北地区児童会館整備事業 子)子ども育成部	子どもの増加が著しい屯田北地区に児童会館を新設	257 百万円
ミニ児童会館整備事業 子)子ども育成部	小学校の余裕教室を活用してミニ児童会館の整備を推進 14 館整備	139 百万円
子どもや若者の健康に関する知識の普及啓発 保)健康福祉部	保健センターと学校や医療機関との連携による健康教育の実施、効果的な相談体制の構築	26 百万円
子育てと仕事などの両立支援の推進		
保育所待機児童対策事業 子)子育て支援部	保育所の新設・改築整備などにより入所定員を拡充 1,530 人分増	2,698 百万円
多様な保育サービスの充実 子)子育て支援部	延長保育事業、一時保育事業、乳幼児健康支援サービス事業の実施力所数を拡充	3,058 百万円
児童クラブ等における障がいのある子どもへの対応の充実 子)子ども育成部	児童クラブなどにおける障がいのある子どもの受け入れ体制の充実(受け入れ年齢枠の引き上げなど)	161 百万円
地域での高齢者・障がい者の自立支援の促進		
高齢者や障がいのある人の地域生活支援の充実		
高齢者保健福祉計画策定 保)保健福祉部	高齢者の生活環境や市民意識の動向などを踏まえ、高齢者保健福祉計画を総合的に見直し	25 百万円
全身性重度障がい者 24 時間介護体制の確立 保)保健福祉部	在宅で単身生活を送る全身性障がいのある最重度の人を対象とした介護サービスの 24 時間化の推進	388 百万円
重症心身障害児(者)通園事業の拡充 保)保健福祉部	重症心身障害児(者)を対象に、通所により日常生活訓練や健康管理を行う事業の拡充	327 百万円
障がい者グループホームの拡充 保)保健福祉部	知的障がいや精神障がいのある人の地域での自立した共同生活の場となるグループホームを拡充	-
福祉除雪事業 保)総務部	高齢者や障がいのある人の世帯を対象に、地域住民や企業等と協働して間口除雪などを実施	266 百万円
「2015 年の高齢者介護」推進事業 保)保健福祉部	身近な地域での介護サービスのあり方の研究や、痴呆性高齢者とその家族への支援体制の強化など	33 百万円
既設市営住宅バリアフリー化事業 都)市街地整備部	既設の市営住宅へのエレベーター設置の検討などバリアフリー化に向けた取り組みを推進	9 百万円
高齢者や障がいのある人の社会参加の促進		
障がい者への理解促進事業 保)保健福祉部	関係団体などとの連携により交流促進のためのイベント等を開催	1 百万円
障がい者による政策提言サポーター制度の運営 保)保健福祉部	障がいのある人自らがサポーターとなり、当事者の視点から政策提言を実施	3 百万円
ねんりんピック(全国健康福祉祭)開催準備 保)保健福祉部	「ねんりんピック 北海道・札幌市大会(平成 21 年)」の開催へ向けた基本構想の策定など	5 百万円
IT を活用した障がい者在宅就労支援事業(再掲) 保)保健福祉部	障がいのある人の IT を活用した在宅就労に係る効果的な支援のしくみの検討、構築	5 百万円

重点戦略課題・施策・事業名称	事業の概要	計画事業費
まちのバリアフリー化など安心・安全のための公共的施設の整備		
福祉のまちづくり環境整備事業 保)保健福祉部	地下鉄駅へのエレベーターや車いす使用者用トイレの整備を推進	2,814 百万円
地下鉄駅施設のバリアフリー化の推進 交)高速電車部	地下鉄駅について、視覚障がい者誘導用ブロックやオストメイト対応トイレなどを整備	846 百万円
車いす対応券売機・改札機・精算機の導入 交)高速電車部	地下鉄駅について、車いす使用者や視覚障がい者などの利便性向上のため、ワイド型改札機や傾斜型券売機・精算機を導入	2,213 百万円
交通バリアフリー推進事業 企)総合交通計画部	交通バリアフリー基本構想の取り組み状況等を情報提供するとともに、公共交通事業者の施設整備に対して補助	130 百万円
ユニバーサルデザインの公園づくり事業 環)緑地推進部	地域の公園の車いす対応化、段差解消などユニバーサルデザイン化を推進	1,140 百万円
地域での健康づくりの推進		
一人ひとりの健康づくりの支援		
「健康さっぽろ 21」推進事業 保)健康衛生部	市民の健康づくりへの関心を高めるきめ細やかな情報提供、企業や職域との連携の基盤づくりなど	34 百万円
「食育」推進事業 保)健康衛生部	食生活指針の策定、フォーラムの開催、ボランティアとの連携による普及啓発活動など	5 百万円
歯周疾患検診事業の充実 保)健康衛生部	検診の対象年齢を拡大 (60 歳、70 歳を追加)	40 百万円
地域での健康づくりの促進		
地域での健康づくり活動推進事業 保)健康衛生部	地域での健康づくり活動の中心的役割を担う人材の養成、グループ活動やネットワークづくりの支援	57 百万円
東区パートナーシップヘルスケア事業 東)保健福祉部	健康づくり組織の育成と、生活習慣を改善するための声かけや誘いかけなどの活動を支援など	4 百万円
地域スポーツクラブ育成支援事業 市)スポーツ部	札幌らしい地域スポーツクラブのあり方を検討し、地域主体のスポーツクラブ運営に必要な情報提供機能を強化	1 百万円
さっぽろスポーツキャラバン隊 市)スポーツ部	地域密着型レクリエーションスポーツの普及・振興のため、地域に出向いてスポーツや健康づくりなどのプログラムを提供	10 百万円
健康づくりを支援する社会環境の充実		
「健康さっぽろ 21」推進事業(再掲) 保)健康衛生部	市民の健康づくりへの関心を高めるきめ細やかな情報提供、企業や職域との連携の基盤づくりなど	34 百万円
外食料理栄養成分表示の推進 保)健康衛生部	成分表示店マップの作成、ボランティアによる普及活動など	4 百万円
子どもや若者の健康に関する知識の普及啓発(再掲) 保)健康衛生部	保健センターと学校や医療機関との連携による健康教育の実施、効果的な相談体制の構築	26 百万円

基本目標 3 世界に誇れる環境の街さっぽろ

重点戦略課題・施策・事業名称	事業の概要	計画事業費
水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現		
水やみどりを楽しむ心の醸成		
水とみどりにふれあう活動支援事業 環)緑化推進部	公園ガイドの育成、市民活動拠点の確保や公園ごとの利用ルールの策定など	6百万円
水環境計画推進事業 環)環境都市推進部	水環境保全に関する活動支援や間接冷却水等の枯渇河川への導水についての調査・検討など	9百万円
水辺の保全・創出		
豊平川水道水源水質保全事業 水)給水部	水道水源である豊平川流域の水質保全のための調査の実施および実行計画の策定	65百万円
下水処理場の高度処理化事業 下)建設部	河川水量の相当部分を占める下水処理水の水質向上を目指して、高度処理を導入	285百万円
水と緑のネットワーク事業 建)土木部	札幌北部地区の水枯れ河川に、豊平川から導水し、せせらぎの回復や良好な水質を確保	314百万円
多自然型河川整備事業 建)土木部	自然の保全や生物等の生息環境に配慮し、自然と人がふれあえるゆたかで親しみのある水辺の保全と創出	435百万円
みどりの保全・育成		
みどり資源の保全推進事業 環)緑化推進部	緑地保全地区の指定や市民の森制度の活用などにより都市近郊林の保全を推進	1,454百万円
市民がみどりを守り育てるしくみづくり事業 環)緑化推進部	公園ボランティアなど、より多くの市民が公園種別にかかわらず管理運営に参加できる制度の確立など	8百万円
みどりのボリュームアップ		
緑化重点地区における公園整備事業 環)緑化推進部	緑化重点地区における公園の整備を市民参加により計画的に推進	7,192百万円
公共施設緑化のしくみづくり事業 環)緑化推進部	学校や庁舎などの緑化、条例の規定を上回る市有施設の緑化基準の制定	62百万円
市民によるみどりづくり事業 環)緑化推進部	市民植樹祭を拡充するとともに、地域で植栽する花苗を住民自ら育成する活動を支援	19百万円
地球環境問題への対応と循環型社会の構築		
環境意識の醸成と行動の喚起		
CO ₂ 削減アクションプログラム 環)環境都市推進部	環境マラソン講座など CO ₂ 削減に向けたさまざまな事業を連携させて集中的に実施	330百万円
地球に優しいまちづくり推進事業 西)市民部	西区民会議の創設など地域に密着した事業の展開	-
札幌・環境力・UP事業 環)環境計画部	環境保全行動の喚起・促進・持続に向け、全市民的な運動に広がる統一的な標語の検討、イベントなどを活用した運動の展開	13百万円
行政の率先行動と市民などへの波及		
篠路清掃工場延命化事業 環)清掃事業部	老朽化・旧態化した主要設備を抜本的に再構築し、施設の延命化を実施	1,200百万円
新たな視点による環境共生型公共建築物の整備事業 都)建築部	公共建築物整備において、外断熱工法や自然エネルギーの活用など、建物の長寿命化や環境共生に向けた取り組みを推進	8百万円

重点戦略課題・施策・事業名称		事業の概要	計画事業費
藻岩浄水場小水力発電所の整備 水)給水部	藻岩浄水場の余剰水圧を有効利用した水力発電施設の更新および発電能力の増強	384 百万円	
都市再生プロジェクト推進事業 環)環境都市推進部	地域熱供給事業者が検討する都心部のエネルギーネットワーク構築についての調査などへの支援	12 百万円	
市民・民間事業者への省エネ・新エネ設備導入推進事業 環)環境都市推進部	地中熱を利用した設備などの導入に対する補助	75 百万円	
風力発電事業性評価業務 環)環境都市推進部	風況調査、採算性評価、事業の実施形態の調査など	10 百万円	
ごみの発生抑制のしくみづくり			
ごみ減量アクションプログラム支援事業 環)清掃事業部	(仮称)ごみ減量実践活動ネットワークの設置、ごみ減量に向けた市民等の自主的な活動の支援	27 百万円	
蛍光管の拠点回収・リサイクル事業 環)環境計画部	回収協力店を利用した家庭から排出される蛍光管の拠点回収・リサイクル	73 百万円	
環境に配慮したごみ処理体制の確立			
ごみ埋立地搬入指導強化事業 環)清掃事業部	搬入ごみ監視要員(「ごみ G メン」)を配置し受け入れ基準外のごみの排除し、埋立地の延命化を実施	72 百万円	
新たな生ごみリサイクルの検討事業 環)環境計画部	生ごみについてのリサイクル処理に関する調査・検討	10 百万円	
事業系ごみリサイクルシステム構築事業 環)清掃事業部	事業系の紙ごみの減量に向け、モデル事業所を育成するなどリサイクルシステムを構築	10 百万円	
北国らしいゆたかな暮らしの実現			
北国らしい暮らしの創造			
冬の生活文化情報発信事業 建)管理部	ホームページの開設や広報誌の発行により、札幌特有の冬のライフスタイルや生活文化に関する情報を提供	10 百万円	
冬の公園利用活性化事業 環)緑化推進部	地域が主体となった冬の公園利用のきっかけづくりや、冬季の屋外活動を支援する指導員の養成など	-	
世界冬の都市市長会議事業 総)国際部	世界冬の都市市長会議に参加し、その成果をまちづくりに活用(17年度・第12回市長会議(長春市))	22 百万円	
ウインタースポーツの活性化			
2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会の開催 市)スポーツ部	大会の開催に向けた白旗山競技場および宮の森ジャンプ競技場の整備と、準備・開催経費に対する補助を実施	5,384 百万円	
ウインタースポーツフェスタ in 大倉山 中)市民部	大倉山ジャンプ競技場を遊び場に活用し、子ども中心の冬の屋外スポーツ・レクリエーションの場として展開	5 百万円	
ウインタースポーツ振興事業 市)スポーツ部	地域での取り組み状況の調査と、身近にウインタースポーツに親しむ地域レベルでの活動を推進	3 百万円	
多雪・寒冷な気候特性の積極的な活用			
都心北融雪槽活用雪冷熱エネルギー利用実証運転事業 環)環境都市推進部	都心北融雪槽を活用した雪冷熱エネルギー利用システムの実証運転、実用化に向けた課題の整理など	13 百万円	
ウインタースポーツフェスタ in 大倉山(再掲) 中)市民部	大倉山ジャンプ競技場を遊び場に活用し、子ども中心の冬の屋外スポーツ・レクリエーションの場として展開	5 百万円	
地域特性に応じた効果的・効率的な雪対策の推進			

重点戦略課題・施策・事業名称		事業の概要	計画事業費
	歩道の凍結路面对策による歩行環境の改善 建)管轄部	冬期間における公共施設周辺などの歩道の凍結防止剤の散布および砂箱設置	177 百万円
	地域に密着した雪処理の推進 建)管理部	生活道路のパートナーシップ排雪、下水道を活用した融雪槽の整備など	512 百万円
歩いて暮らせる快適で美しい街の創造			
環境に負荷をかけない公共交通の利用促進			
	交通バリアフリー推進事業(再掲) 企)総合交通計画部	交通バリアフリー基本構想の取り組み状況等を情報提供するとともに、公共交通事業者の施設整備に対して補助	130 百万円
	公共交通 IC カード導入検討 企)総合交通計画部	公共交通の利便性の向上や利用しやすい料金サービスの実現に向けて、公共交通 IC カードの導入について検討	18 百万円
	魅力ある地下鉄等料金サービスの提供 交)事業管理部	新たな料金制度について検討し、マイカーからの利用転換を誘発する魅力ある料金サービスを提供	123 百万円
	路面電車経営形態検討調査 企)総合交通計画部	民間活力の導入による新たな経営形態など今後の路面電車事業のあり方について調査・検討	5 百万円
地域の中心となる拠点のまちづくり			
	交通結節点改善事業 建)土木部	自由通路、駅前広場の整備など JR 白石駅周辺の改善	100 百万円
	民間再開発による地域まちづくりへの支援事業 都)市街地整備部	JR 琴似駅北口地区、琴似 4 条 1・2 丁目地区、北 8 西 3 東地区、東札幌 1 条地区	6,487 百万円
	歩道バリアフリー化事業 建)土木部	重点整備地区における特定経路の歩道の勾配改善、段差解消や視覚障がい者誘導用ブロック設置など	2,100 百万円
	歩行者と自転車の共存する空間の創出事業 建)管轄部	歩行者と自転車が共存した道路などの公共空間創出のため、放置自転車対策の強化および駐輪場の整備	535 百万円
	都市景観重要建築物等の保全事業 企)企画部	都市景観上重要な建築物等を保存するための支援を行い、市民等と協働して札幌の歴史や文化を物語る街並み景観の保全を推進	10 百万円
	大通・駅前通の景観保全型広告整備地区の指定 建)管轄部	大通および札幌駅前通の景観保全型広告整備地区への指定や屋外広告物掲出のルールづくりなど	-
都心の再生			
	札幌駅前通地下歩行空間整備事業 建)土木部	地下鉄「さっぽろ駅」と「大通駅」を連絡する公共地下歩行空間の整備	3,582 百万円
	創成川通アンダーパス連続化事業 建)土木部	創成川通の南北 2 つのアンダーパスを連続化し、交通の円滑化を図るとともに親水空間を創出	6,868 百万円
	緑を感じる都心の街並み形成計画策定および推進事業 企)企画部	都心部における道路、公園、建物敷地内の広場などのオープンスペースのネットワーク計画の策定など	33 百万円
	都心交通計画推進事業 企)企画部	人と環境を重視した都心交通に向けた社会実験や市民議論、施策効果の点検・評価などにより、都心交通計画を効果的に推進	191 百万円

基本目標 4 芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ

重点戦略課題・施策・事業名称	事業の概要	計画事業費
芸術・文化の薫る街の実現		
多様な芸術・文化に親しみ、交流・発信する環境づくり		
芸術文化による札幌の魅力創出事業 観)文化部	札幌の郷土芸能を紹介したり、国内外のアーティストが参加するイベント等芸術文化により札幌の魅力を生み出す	10百万円
アーティスト・イン・レジデンス事業費補助 観)文化部	国内外の芸術家が札幌に一定期間滞在し、創作活動を通じて地域等との交流を深める事業に対する補助	2百万円
P M F 事業費補助等 観)文化部	世界3大教育音楽祭の一つであるパシフィック・ミュージック・フェスティバル(P M F)に対する支援	588百万円
北海道舞台塾事業費負担 観)文化部	道民の舞台芸術活動の活性化やすそ野の拡大を図る「北海道舞台塾」の経費を一部負担	15百万円
市民が自ら作り上げる文化活動の振興		
芸術文化団体等情報発信事業 観)文化部	市内の文化団体の活動状況や活動施設の調査を行い、ホームページ上で紹介	8百万円
舞台芸術創作活動支援事業 観)文化部	N P O 等が舞台芸術の創作、発表の活動拠点を確保する場合、一定期間賃借料を補助するなどの支援	10百万円
文化活動練習会場学校開放事業 観)文化部	小学校の多目的室などを活用し文化活動団体に練習会場として開放	53百万円
札幌の芸術・文化を担う人材の育成		
K i t a r aファーストコンサート事業 観)文化部	市内の小学校6年生を対象に、オーケストラ演奏を鑑賞・体験する機会を提供	94百万円
芸術体験キッズプロジェクト事業 観)文化部	子ども達が大人とともに舞台芸術を学び、成果を発表したり、美術、工芸、音楽などのさまざまな芸術を体感	10百万円
文化遺産の保存・活用と伝統文化、先住民族文化の継承		
文化財施設整備事業 観)文化部	時計台、豊平館、旧永山武四郎邸などの文化財を良好な状態で保存・活用し後世に継承	151百万円
都市景観重要建築物等の保全事業(再掲) 企)計画部	都市景観上重要な建築物等を保存するための支援を行い、市民等と協働して札幌の歴史や文化を物語る街並み景観の保全を推進	10百万円
文化資料室の移転 教)生涯学習部	資料館の狭隘化に伴い、館内施設のうち文化資料室に関する機能を旧豊水小学校校舎に移転	153百万円
インカルシペ・アイヌ民族文化祭 市)市民生活部	アイヌ民族の伝統文化の伝承・保存と市民への紹介を兼ねて、民族音楽祭やフォーラムなどを継続実施	4百万円
スポーツの魅力あふれる街の実現		
身近でスポーツを楽しむ環境づくり		
学校体育施設開放の充実 市)スポーツ部	身近なスポーツ施設として、小・中学校体育施設の開放と冬期暖房の利便性向上を推進	35百万円
サッカー場整備用地取得 市)スポーツ部	東雁来第2土地区画整理事業用地内に、民間団体がサッカー場などを整備するための用地を取得	1,653百万円
市民運動広場整備事業 市)スポーツ部	北区新琴似に多目的・平面系の大規模市民運動広場の整備に向けた検討を実施	32百万円

重点戦略課題・施策・事業名称	事業の概要	計画事業費
スポーツ情報の提供や人材確保のしくみづくり		
地域スポーツクラブ育成支援事業 (再掲) 市)スポーツ部	札幌らしい地域スポーツクラブのあり方の検討と、地域主体のスポーツクラブ運営に必要な情報提供機能の強化	1百万円
トップアスリートの積極活用 市)スポーツ部	トップスポーツと市民が身近に接する機会の提供と、トップアスリートを指導者として派遣するしくみを構築	4百万円
トップスポーツの積極的活用		
ファイターズ屋内練習場市民開放事業 市)スポーツ部	北海道日本ハムファイターズの屋内練習場の少年野球を中心とした市民開放を推進	15百万円
トップアスリートの積極活用(再掲) 市)スポーツ部	トップスポーツと市民が身近に接する機会の提供と、トップアスリートを指導者として派遣するしくみを構築	4百万円
ウインタースポーツの活性化(再掲)		
2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会の開催 市)スポーツ部	大会の開催に向けた白旗山競技場および宮の森ジャンプ競技場の整備と、準備・開催経費に対する補助を実施	5,384百万円
ウインタースポーツフェスタin大倉山 中)市民部	大倉山ジャンプ競技場を遊び場に活用し、子ども中心の冬の屋外スポーツ・レクリエーションの場として展開	5百万円
ウインタースポーツ振興事業 市)スポーツ部	地域での取り組み状況の調査と、身近にウインタースポーツに親しむ地域レベルでの活動を推進	3百万円
健康づくり運動とスポーツ振興の連携		
さっぽろスポーツキャラバン隊(再掲) 市)スポーツ部	地域密着型レクリエーションスポーツの普及・振興のため、地域に出向いてスポーツや健康づくりなどのプログラムを提供	10百万円

基本目標 5 ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ

重点戦略課題・施策・事業名称	事業の概要	計画事業費
自立した市民に育てる教育の推進		
思いやりとゆたかな心をはぐくむ環境づくり		
家庭教育学級 教)生涯学習部	幼・小・中のPTAを対象に、子どもの心の理解、親の役割などについて自主学習する「家庭教育学級」を実施	50百万円
不登校対策の推進 教)学校教育部	中学校、高等学校へのスクールカウンセラー配置や、相談指導学級等での不登校児童生徒への支援の充実など	547百万円
林間学校 教)生涯学習部	夏・冬休み期間中に児童が野外活動を体験する「林間学校」を実施(18年度障がい児との統合コース新設)	26百万円
さっぽろ夢大陸「大志塾(仮称)」事業 子)子ども育成部	子どもたちが、自由な発想で企画した活動を自分たちの力で進めていく場を提供(サッポロさとらんど内の未整備地で実施)	9百万円
わたしたちの児童会館づくり事業 子)子ども育成部	子どもたちが児童会館の運営等に参加し、自分たちの意見を反映できるしくみづくり	-
「子どもの権利」推進事業 子)子ども育成部	「子どもの権利条約」の普及啓発と「子どもの権利条例」の制定	24百万円
学びの意欲を育てる教育の推進		
楽しさとゆとりのある給食推進事業 教)総務部	小・中学校の食器具改善とランチルーム備品の整備	551百万円
学校適正配置計画の策定 教)総務部	良好な教育環境確保のため、市内小・中学校の適正配置計画を策定	8百万円
特殊学級整備 教)学校教育部	特殊学級の対象となる児童生徒が可能な限り地域の学校で学べるよう、特殊学級を整備	167百万円
新しいタイプの定時制高校設置 教)学校教育部	市立4校の定時制課程を発展的に再編し、新しいタイプの定時制高校を新設	35百万円
地域に開かれた学校づくりの推進 教)学校教育部	総合的な学習の時間等における地域人材の積極的な活用と、開かれた学校の創造に関する実践的な研究の実施	102百万円
学校開放地域活動モデル事業 教)生涯学習部	放課後、休日、総合的な学習の時間などにおける子ども向けプログラムを地域主体で企画・実施	8百万円
学校図書館地域開放事業 教)生涯学習部	子どもや住民の読書活動を盛んにし、地域の教育力向上と子どもの健全育成のため、学校図書館を地域に開放	225百万円
国際理解教育の推進(外国語指導助手招致) 教)学校教育部	中学校、高等学校での外国語(英語)教育のための外国語指導助手を招致	573百万円
さっぽろを支え、発信する人づくり		
多様な学習機会の提供とその成果を発揮できる環境づくり		
新たな生涯学習推進構想の策定 教)生涯学習部	札幌市における今後の生涯学習推進の指針となる新たな構想を策定	3百万円
さっぽろ市民カレッジ 教)生涯学習部	さっぽろ市民カレッジを実施するとともに、ボランティア講師養成とインターネット講座開設に関するモデル事業を実施	31百万円

重点戦略課題・施策・事業名称	事業の概要	計画事業費
図書館施設の拡充 <small>教）中央図書館</small>	図書館施設のネットワーク化を進めるとともに、（仮称）八軒中央地区センター図書室を開設	58 百万円
学校図書館地域開放事業（再掲） <small>教）生涯学習部</small>	子どもや住民の読書活動を盛んにし、地域の教育力向上と子どもの健全育成のため、学校図書館を地域に開放	225 百万円
資料館の法廷復元と司法教育への活用 <small>教）生涯学習部</small>	文化資料室移転後の資料館内に旧札幌控訴院の刑事法廷を復元・整備し、司法教育充実のための場として活用	75 百万円
（仮称）札幌市立大学の設置と高等教育機関との連携強化		
市立大学設置事業 <small>企）企画部</small>	次代を担うデザイナーや看護職を養成するとともに、地域課題に幅広く貢献することを目指し、（仮称）札幌市立大学を設置（18年4月開学）	4,733 百万円
大学等高等教育機関と連携した生涯学習の推進 <small>教）生涯学習部</small>	市内、近郊の大学と生涯学習推進に関する協議機関を設置し、公開講座やリカレント教育などの連携を推進	-
さっぽろ市民カレッジ（再掲） <small>教）生涯学習部</small>	さっぽろ市民カレッジを実施するとともに、ボランティア講師養成とインターネット講座開設に関するモデル事業を実施	31 百万円

施策の展開方針に沿った事業構築

基本目標や重点戦略課題といった政策目標だけでなく、今後のまちづくりを進めるうえで踏まえるべき、事業の進め方や展開のあり方についても重視して、ビジョン編で定めた以下の4つの「施策の展開方針」に沿った事業を計画化しています。

1

市民・企業・行政などさまざまな都市の構成員が連携して公共を担い合う協働型の市政を進める視点から、市民自治を推進するための取り組みを進めるとともに、NPOなどを活用した事業展開やPFIなど民間の資金やノウハウを活用した事業手法に積極的に取り組みます。

また、従来から協働の取り組みを進めてきたものについても、それぞれの主体の役割を見直し、より効果的な推進体制を確立していきます。

(主な取り組み内容)

新しいタイプの定時制高校設置

施設の整備・維持管理について、PFI手法の導入を検討します。

都心交通計画推進事業

魅力と活力のある都心の交通環境整備やルールづくりに向けて、地元との協働により社会実験などを行います。

2

景観や公共的な空間の利用のあり方などまちづくりを進めていくうえで必要となる規制やルールづくり、あるいは公共施設を使いやすくするなど市民活動を活性化するような規制の緩和などをバランスよく推進します。

(主な取り組み内容)

都市景観形成地区の検討および指定事業

都市景観の形成上重要な区域での建築物等の色彩やデザインなどのルールを定める「都市景観形成地区」の見直しや新たな指定の検討を行います。

都心にぎわいづくり事業

大道芸や市民の文化活動を通じて、道路空間の規制緩和にも取り組みながら、都心の活性化を進めます。

既に道路、公園、下水道や学校などの社会資本については、高い水準に達していることから、今後は、施設の長寿命化や更新時期の平準化を図りながらライフサイクルコストの縮減に努めるとともに、施設の再利用や多目的利用を進めます。

(主な取り組み内容)

公共施設の長寿命化基本方針の策定

公共施設全体の今後の維持管理や整備のあり方を示す指針を策定します。

都心部3小学校跡施設・跡地の活用

市民や地域住民等との協働のもと、都心部3小学校(豊水、曙、大通)の跡施設・跡地を有効活用します。

資料館の法廷復元と司法教育への活用

登録文化財でもある資料館内に旧札幌控訴院時代の刑事法廷を復元・整備し、有効活用します。

札幌市が北海道の経済・文化を牽引していくべき役割を担っていることを踏まえて、道都機能の強化に資する地域資源を活用した先進的・実験的な取り組みを進めるとともに、地域同士のつながりを強化するような取り組みを進めます。

(主な取り組み内容)

広域的連携モデルの構築事業

地域独自の資源を活用した先進的・実験的な取り組みなど、広域的連携のモデルとなる事業を推進します。

市立大学設置事業

札幌圏の大学間ネットワークの形成により、施設の相互利用や共同研究等を推進します。

食産業振興プロジェクト事業

市内のみならず道内産品も対象としながら、札幌の「食」の付加価値を高めるため、さまざまな経済活動の過程で食産業を支援します。

主な施設等サービス水準

施設（サービス）名	計画事業量 （16～18年度）	整備水準（見込み）		備 考
		15年度末	18年度末	
地区センター	新設 1館	22館	23館	（仮称）八軒中央地区センター 24館目に着手（（仮称）清田区 地区センター）
児童会館	新設 1館	103館	104館	（仮称）屯田北地区児童会館
認可保育所	新設 6カ所 改築 13カ所 認可移行 10カ所	175カ所	189カ所	篠路小学校区、苗穂小学校区 ほかに新設 定員数 15,195人 16,725人 整備翌年度の定員数を示す
全身性重度障がい 者介護利用時間	10時間引上げ	14時間/日	24時間/日	
特別養護老人ホーム	新設 6カ所	39カ所	45カ所	北区、厚別区、豊平区ほかに新設 定員数 3,359人 3,829人
老人保健施設	新設 5カ所	35カ所	40カ所	北区（2カ所）ほかに新設 定員数 3,296人 3,696人
ケアハウス	新設 1カ所	15カ所	16カ所	定員数 950人 1,010人
高齢者優良賃貸住宅	着工ベース 150戸	28戸	160戸	整備水準は管理ベース
知的障害者通所授 産施設	新設 3カ所	11カ所	14カ所	西区ほかに新設 定員数 514人 594人
緑地保全地区	指定 1地区	23地区	24地区	指定面積 48 64ha
地下鉄駅エレベ ーター設置	新設 4駅	37駅	41駅	すすきの、平岸、円山公園、南 郷 18丁目駅に新設 片側ホームのみの設置駅は整 備駅として計上せず
文化活動練習会場 学校開放校	新規開放 6校	10校	16校	清田小、手稲鉄北小ほかを新 規開放
小学校	新築 1校 改築 3校	206校	207校	整備翌年度の学校数を示す （分校を除く） 新築：屯田北 改築：手稲東、円山、信濃
中学校	新築 1校 改築 1校	97校	98校	同上 新築：屯田北 改築：伏見
スクールカウンセ ラー配置	新規配置 65校	41校	106校	全中学校・高等学校に配置

備考欄中「 」は、15年度末と18年度末の整備水準等の見込みを示している。

計画事業費について

政策的な予算の大部分を計画対象としていたこれまでの5年計画から、ビジョン編の施策の基本方針などに沿って3年間に重点的に進めるべき事業を厳選して盛り込むなど、抜本的に対象事業を見直してスリムな計画としました。

計画の推進に当たっては、計画に定める施策の基本方針などに沿って関係部局が連携して横断的に取り組むとともに、『札幌市市役所改革プラン』や「事務事業の総点検」の取り組み結果を盛り込んだ『財政構造改革プラン』などを踏まえて、最大限の効率化を図りながら着実に実現していきます。

計画事業費および基本目標別の事業費集計

(単位：百万円)

		計 事 業 費 (構成比)	基 本 目 標					そ の 他 の 重 点 事 業
			元気な経済 が生まれ、 安心して働 ける街さっ ぽろ	健やかに暮 らせる共生 の街さっぽ ろ	世界に誇れ る環境の街 さっぽろ	芸術・文化、 スポーツを 発信する街 さっぽろ	ゆたかな心 と創造性あ ふれる人を 育む街さっ ぽろ	
事 業 費		351,400 (100.0%)	242,907	32,699	60,987	10,522	13,551	15,158
財 源 内 訳	国・道 支 出 金	30,155 (8.6%)	1,310	10,133	18,473	58	1,999	4,019
	市 債	34,720 (9.9%)	1,926	9,275	20,888	2,196	4,910	4,199
	そ の 他 特 定 財 源	236,177 (67.2%)	234,635	521	800	245	71	0
	一 般 財 源	50,348 (14.3%)	5,036	12,770	20,826	8,023	6,572	6,940

注1：計画事業のうち、複数の基本目標に該当するものは重複して計上しているため、基本目標とその他の重点事業を合計した数値は、計画事業費と一致しない。

注2：各欄の数値は十万円単位で四捨五入しているため、事業費欄の数値と財源内訳の合計数値とが端数において一致しない場合がある。

市民意見等による重点事業編（案）の変更

重点事業編の計画案を平成 16 年 8 月 3 日に公表し、パブリックコメント手続きに基づいて意見募集を行いました（下記参照）。さらに、市民会議と市議会総務委員会に案の説明を行い、質問やご意見をいただきました。

重点事業編は、これらの意見のうち、計画に反映できるものについて計画内容を変更しています。

パブリックコメントの実施結果

実施期間 平成 16 年 8 月 4 日～ 9 月 2 日（30 日間）

応募方法 郵送、持参、ファックス、電子メール

意見提出者 40 名（団体を含む）

意見件数 99 件

《意見の内訳》（重点事業編の構成にのっとり分類しています。）

新まちづくり計画について		
1	計画策定の趣旨	
2	計画の特徴	
3	計画策定の取り組み	
重点事業編		
1	重点事業編策定の考え方	2 件
2	「まちづくりの大切な視点」を踏まえた事業の取り組み	17 件
3	「施策の展開方針」に沿った事業の取り組み	
4	計画事業	(72 件)
	基本目標 1 元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ	8 件
	基本目標 2 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ	36 件
	基本目標 3 世界に誇れる環境の街さっぽろ	23 件
	基本目標 4 芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ	2 件
	基本目標 5 ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ	3 件
	その他の重点事業	
5	主な施設等サービス水準	
その他の意見		8 件

個々の意見の概要とそれに対する札幌市の考え方は重点事業編（速報版）に掲載しています。

札幌新まちづくり計画 重点事業編 [概要版]

平成 16 年 (2004 年) 9 月

編集：札幌市企画調整局企画部調整課

〒060-8611

札幌市中央区北 1 条西 2 丁目

電 話 011-211-2206

F A X 011-218-5112

U R L : <http://www.city.sapporo.jp/chosei/machi-plan/>



市 政 等 資 料 番 号	01-C02-04-541
広 報 印 刷 番 号	16-1-37

本書は、古紙率 100% の再生紙を使用しています。